

研究概要

1. 研究名称 または課題名テーマ等
側弯術後の長座体前屈への影響

2. 研究責任者(当院)

所属：整形外科

氏名：野莉家 舜

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：聖隷佐倉市民病院

代表名：小谷 俊明

3. 分担研究者

所属：聖隷佐倉市民病院

氏名：小谷 俊明

4. 研究対象者

2014年8月5日～2019年3月26日の間に、聖隷佐倉市民病院において側弯手術を受けた方。

5. 研究の必要性

当院では側弯症手術が多数施行されている。思春期における側弯症の手術は良好な矯正を得ることが出来るが、柔軟性の喪失に繋がる可能性がある。しかし、側弯術後の柔軟性やスポーツに関する報告は多くない。

6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

本研究で側弯術後の長座体前屈動作を固定範囲によって比較し調査することで、手術方法や術後の患者の生活様式に関する見解が増える。

7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1151

担当者氏名：小谷俊明

対応時間：8:30-17:00（平日）